

「こんな時どう言う？ーコンビニでのフレーズ」【台本】(1人Ver.)

収録日: 2025/●/● 収録場所: ●●

公開日: 2025/●/●

パーソナリティ: ○○先生(拠点:)

✓ 想定するリスナー層: 日本語学習者・生活者

- リスナーの疑問 : こんな時、どう言う？
- ラジオ番組の効果①: リスナーの日常の疑問が解決
- ラジオ番組の効果②: 日本語のリスニング能力の向上
- リスナーのメリット: 日本での生活がより快適になる

✓ 本番組の構成

- オープニング: 番組紹介 & BGM(1分)
- 本日のテーマ: 「日本のコンビニはすごい！」(●分)
- メイン: 「コンビニでのフレーズ」(●分)
- エンディング: 出演の感謝 & 締め言葉(1分)

以下、本番組のタイムテーブルです。

✓ 本番組のタイムテーブル

TIME	FLOW(全体の尺: ●分)
00:00	■ オープニング: 番組紹介 & BGM(1分) □ 番組紹介 ※イントロは毎回同じことを言う。 M: みなさん、こんにちは！お元気ですか。

今日も「こんな時、どう言う？」が始まりました。

この番組ではテキストには書いていない、レッスンでは出てこない、でもネイティブが毎日普通に使っている日本語をシーン別に毎回お届けします。

・本日のテーマ：日本のコンビニはすごい！（●分）

M： 皆さんは日本のコンビニに行ったことがありますか。（←必ず質問から）

コンビニには何をしに行きますか。お昼ごはんを買いに？ドリンクを買いに？それともチョコレートやキャンディー、スナックなどのお菓子を買いに？

日本のコンビニは食べ物や飲み物を買う以外にもたくさんのことができるんです。

レジの近くにあるコーヒーマシンでは淹れたての美味しいコーヒーを買えますし、マルチコピー機ではコピーやスキャン、写真のプリント、さらには映画やスポーツ、高速バスやアミューズメントパークのチケットを買うことができます。他には事前に予約したコンサートやミュージカル、イベントのチケットが受け取れたり、レジでは切手やハガキも買えますし、荷物を出すこともできるんです。そして、トイレを貸してくれるんです。こんなにたくさんのサービスを提供しているなんて、すごいですよね！名前のとおり「コンビニエンスストア」ですね。今日はコンビニでリクエストを伝える時のフレーズを紹介したいと思います。

・メイン：コンビニでのフレーズ（●分）

M： では、早速「こんな時、どう言う？—コンビニでリクエストを伝える時」のフレーズをいくつか紹介します。

—皆さん、ちょっと想像してみてください。（←これは毎回の決めゼリフ）

朝、オフィスに向かう途中、コーヒーを飲みたくなりました。近くにコーヒーショップはありません。道に自動販売機がありますが、ペットボトルや缶のコーヒーではなく、ドリップコーヒーを飲みたいんです。会社の同僚が「コンビニのコーヒーが美味しい」と言っているのを思い出しました。よし、コンビニに行こう！

さて、コンビニに来ました。「いらっしゃいませ。」お店の人が笑顔で言います。レジの横にコーヒーマシンがあります。あ、これだ！あれ？でもフタやマドラーはあるのに紙コップがないんです。他のお客さんを見ると、レジで注文してお金を払ったあと、お店の人に紙コップをもらっています。

さあ、ドリップコーヒーを注文したい時、どうやって言えばいいでしょう。

こんな時、店員さんにこう言います。

—「コーヒー、お願いします。」

そして次に、レジにあるメニューを見て、自分の注文したいものを決めて

—「ドリップコーヒーのMサイズ、ひとつ、お願いします。」

のように、「ドリンクの種類、サイズ、数」を言います。

このときの「数」は「ひとつ、ふたつ、みつつ、よつつ」です。

これでお金を払えば、あとはコーヒーマシンへ行き自分が注文したものと同じボタンを押すだけで、美味しい淹れたてコーヒーが飲めます。

では次です。

—皆さん、ちょっと想像してみてください。（←これは毎回の決めゼリフ）

外出中、ちょっとお腹が空きました。でもレストランで食べるほどの量は食べられないし、カフェに行くほどの時間も無いんです。

そうだ！このあいだコンビニでコーヒーを買った時、レジの横にホットスナックがあったのを思い出しました。よし、コンビニに行こう！

さて、コンビニに来ました。「いらっしゃいませ。」お店の人が笑顔で言います。レジの横にホットスナックがあります。でも自分で取るのではないようです。

そうです。お店の人に言って取ってもらうスタイルなんです。

さあ、ホットスナックを注文したい時、どうやって言えばいいでしょう。

こんな時、店員さんにこう言います。

—「すみません。アメリカンドッグ、ひとつ、お願いします。」

このように、メニューの名前、数を言います。

もし「フライドチキン、ひとつ」と「ポテト、ひとつ」のように、2種類の商品と同じ数、注文したいときは

—「フライドチキンとポテト、ひとつずつ、お願いします。」

と、「数+ずつ」で言います。このときの「数」は「ひとつ、ふたつ、みつつ、よつつ」です。

お金を払う前、店員さんに「袋、いりますか。」と聞かれたときは

いる場合は — 「はい。お願いします。」
いない場合は — 「いいえ。いません。」
と言います。

さて次です。

外出中、急にトイレに行きたくなってしまいました。

近くに駅はないですし、食事をしないのにレストランには行けません。

こんな時、どうすればいいでしょう。

そう。コンビニに行けばいいんです。日本のコンビニはお客様にお店のトイレを
使わせてくれるんです。

さて、コンビニに来ました。「いらっしゃいませ。」お店の人が笑顔で言いま
す。

さあ、トイレに行きたい時、どうやって言えばいいでしょう。

こんな時、店員さんにこう言います。

— 「すみません。トイレ、借りてもいいですか。」

店員さんが「どうぞ」と言ってトイレの場所を教えてくれたら、

— 「ありがとうございます。」

そして使い終わったら、

— 「トイレ、ありがとうございました。」

と言います。お礼としてお水やチョコレートなど、何か一つ買うとお店の人も喜
ぶと思います。

■エンディングトーク：本日のまとめ& 締め言葉（1分）

今日ご紹介したフレーズはいかがでしたでしょうか。

この先、日本で滞在や生活をしているとコンビニを利用する機会がたくさんある
と思います。

そんな時は、今日紹介したコンビニでのフレーズを使ってみてください。

そして楽しくて快適なジャパンライフをお過ごしくださいね！

では最後に今日のフレーズをもう一度。（←最後に必ず復習タイム）

「ドリップコーヒーのMサイズ、ひとつ、お願いします。」「すみません。アメリカンドッグ、ひ
とつ、お願いします。」「すみません。トイレ、借りてもいいですか。」

M：最後まで聞いてくださり、ありがとうございました。（←必ずお礼と締めを入れる）

この番組を聞いて「生活の日本語」「生きた日本語」をたくさん覚えて、ぜひ実際に使ってみてください。

それでは、次回もどうぞお楽しみに！また聞いてくださいね！さようなら～。

✓ 事前打ち合わせMEMO&資料欄

--